

奈良川源流域の植物 2014年8月



ミソハギ 紅紫色の花が穂状に咲き、葉は対生して、茎を抱かない。



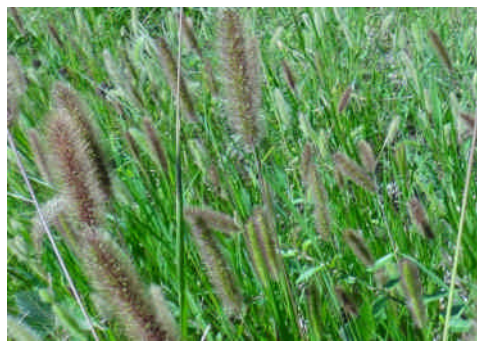
エゾミソハギ ミソハギよりやや大きく、葉が茎を抱く。



エノコグサ 剛毛のある円柱状の穂をつけ、穂はあまり垂れない。



アキノエノコグサ エノコグサよりやや大きく、穂が湾曲する。



ムラサキエノコグサ 穂の剛毛が紫褐色をおびる。



ノブウ 葉は掌状で、花も実も垂れ下らない。



キツネノマゴ 唇形の花が1~2輪ずつ長く咲く。



ワルナスビ 花はナスに似ているが、波状鋸歯があり、茎などに棘がある。